

学校教育目標：光と恵みと力の旭南 ～「旭南行動人」の実現を目指して～



# 校報 旭南

第5号

秋田市立旭南小学校

令和6年7月19日

文責：校長 木谷光男

## 五感で感じる幸せ



旭南小学校は、秋田市の小学校でも数少ない、江戸時代から伝わる伝統文化にふれることのできる学校です。

その一つは、8月3日～6日まで4日間開催される竿燈まつりへの参加です。3日と6日の2日間、希望者28名による参加ですが、6月から練習に励み、旭南小学校の代表として、全国各地から訪れる方々に精一杯の演技・演奏を披露します。本日、夏休み前の全校集会で、代表28名と町内等で参加する子どもたちを激励するとともに、竿燈まつりに込められた思い（無病息災や家内安全を願うねぶり流し、五穀豊穡）を確かめ合うとともに、伝統行事に間近で触れることのできる喜びを味わいました。

もう一つは、8月12日に行われる旭南小学校がある馬口労町の草市です。昔、多くの人が行きかうこの地で、近郊の農家さんが自然発生的に集まり、花や野菜など、お盆の準備のための市を開いたとされています。昔と草市の様子は変わったと思いますが、400年前から続く



草市に花を添えようと、4年生以上の子どもたちが、灯籠の絵を描いたり、習字の作品を出品したりします。

伝統を五感で感じることができる旭南小学校の子どもであることを喜び、夏休みを迎えさせたいと思います。

＜R5草市の灯籠＞

※3・6日の旭南小学校竿燈部の演技場所は当日18：30頃メールでお知らせします。応援しよう！

## ハピスマ夏祭りが一番楽しかったこと

※ハピスマ＝ハッピー・スマイル

7月10日、3・4時間目に行われたハピスマ夏祭りの振り返りをする5時間目の1年生の教室。楽しかったことを振り返りシートに勢いよく書き進める子どもたち。その中で一人、白紙の子どもを見付け、「何が楽しかったのかな？」と問いかけました。すると、「楽しかったことが多すぎて書けない。」と言うのです。「たくさんあるなんてよかったね。」と言いながら、「一番楽しかったことは何かな？」と問い直しました。「うーん。」と考える子ども。すると、「お客さんを店に呼んだこと。」と元気よく答え、すらすらと書き始めました。そして、「教えてくれてありがとう。」と感謝を言葉にする1年生の子どもでした。

驚いたことは、出店で遊んだことよりも、グループで役割分担した仕事を一番に挙げたことでした。祭りの様子を思い浮かべると、高学年がそれぞれの学年にあった仕事を分担し、低学年の子どもたちもプラカードをもって店への呼び込みをしたり、店で遊んだ友達にシールを貼ったり、一生懸命仕事をしていました。子どもたち一人一人が祭りを通じて、役に立つ有用感を実感するとともに、集団の中の関係を学び、絆を深めた時間でした。



＜的あて「輪ゴムはこうやってつけるよ」＞

## 地域・保護者・学校の3者の中で育つ子ども

7月11日には学校運営協議会が開催されました。運営協議会では、地域と保護者と学校とのよりよい関わりの中で子どもたちを育てたいこと等、活発に意見が交わされました。会議に参加していただいた皆様、ありがとうございました。協議の内容は、HP「学校運営協議会」をご覧ください。

### <学校運営協議会委員の皆様>

会長 佐々木政昭 様 (旭南地区町内会連合会会長)  
委員 加藤 繁 様 (茨島・卸町地区町内会連合会会長)  
同 相原美砂子 様 (民生児童委員協議会主任児童委員)  
同 梅津 郁子 様 (民生児童委員協議会主任児童委員)  
同 佐藤 桂 様 (PTA会長)  
同 大井さやか 様 (PTA副会長)  
同 関谷 麻里 様 (PTA副会長)



<授業参観をする委員の皆様>

## 学校の秘密①:成長の像



校地内に「成長の像」(左写真)があるのをご存じですか。秋田市や地域に歴史があるように旭南小学校にも歴史があります。学校には日ごろ気付かない場所・ものがあります。今回は、この像が表すことについてご紹介します。

台座はやさしさときびしさの両面をもつ、父母と教師の愛育の手をかたどったものです。

六羽の鳩は、子どもの望ましい姿を表しています。まるまると太った鳩は健康な子ども、三羽の鳩は仲よく助け合う子ども、小首をかしげる鳩は進んで勉強し、よく考える子ども、杉の木のごずえの鳩は母校に別れを告げて羽ばたき巣立とうとしている6年生の子ども、すぐ下に5年生が続いて羽を広げています。4年、3年、2年生もこれを見上げているし、1年生はもっとも下で上級生を手本にして進もうとしています。

台座に子どもの伸びやかな文字で、「正しく、強く、美しく」と刻んでるのは、真、善、美の価値を平明に表したものです。個追求が当校の創立以来の教育精神です。

全体をまとめて、若い杉の木を配置し、素直にすくすくと成長することを願い望んでいるものです。

学校発布百年を記念して、創立64年の昭和48年3月12日除幕式を行っています。除幕式をしてから現在で50年が経っています。来校の際は、「成長

<50歳の「成長の像」>の像」を探してみてください。

## 通知表と保護者面談

保護者面談では短い時間ですが、学校と家庭でのお子さんの成長の様子を共有し合い、共に喜び合える場にしたいと思えます。さて、保護者面談でお伝えする内容と前学期通知表の所見欄の文章記述内容が重複します。そこで「保護者面談のお知らせ」でお伝えしたように、今年度より個人面談でお子さんの成長の様子を口頭によりお伝えすることで、前学期通知表の所見に代えさせていただきます。なお、後学期通知表にはお子さんの1年間の成長の様子を所見欄の文章記述でお伝えします。

※学校の様子を伝えるHPの閲覧数は4月から約5000回ありました。ありがとうございました。